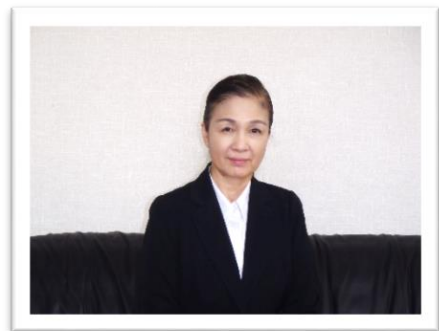


社会・経済環境の変化に柔軟に対応し、地域社会に貢献。

地域から信頼される確実な技術力の向上を目指し、社会貢献に尽力すると共に、社員が健康で意欲がもてる職場環境づくりに努めています。社員全員に「健康管理手帳」を配付し、定期的な血圧測定、体重測定の実施を周知・勧奨。社員は「健康管理手帳」により自らのデータを管理。



健康経営

社員の健康は「会社の健全な成長を支える経営基盤である」との考えを基本として、健康管理活動を継続

食生活推進員だった代表者が、旬の食材を使った健康レシピを提供するなど、社員の健康づくりをサポートし続けたことで、健康行動の習慣化が社風として定着。健康経営優良法人・青森県健康経営事業所・つがる健康企業に認定された。

女性活躍

様々なライフイベントを迎えても仕事を続けられ、「女性が一生涯働ける職場」を目指す

男性がメインの職域であったことから、今まで女性の管理職育成を積極的に行ってこなかったことが課題と認識。平成22年上位管理職に女性を登用したことから、全社的にキャリアアップに対する意識が高揚した。

子育て支援

配偶者出産休暇制度や時間単位の年次有給休暇で、子育て世代をしっかりサポート

配偶者出産休暇や育児休暇などの特別休暇を充実させた。また、幼少期の子どもを持つ社員が突発的な出来事にも対応できるよう、1時間単位の年休が取れる制度を導入。年次有給休暇取得率が令和元年度88%に向上した。

◆トップのコメント

子育てや介護の時間、家庭や地域、自己啓発等にかかる個人の時間が持てるように、育児休暇や年次有給休暇の取得によるワーク・ライフバランスの実現、女性が活躍できる場づくりを図ると共に、大切なことは「職場のみんなの幸せ」です。

自分の選んだ仕事に、社員一人ひとりが心豊かに、健康で意欲が持てる快適な環境づくりを目指して行きたいと思っています。

◆配偶者出産休暇を取得した男性社員のコメント

子供が産まれたばかりで生活のリズムが整っておらず、妻の体調も安定しない中で、妻のそばで育児のサポートをする時間が取れたのはとても良かったです。

そして、特別休暇を取得したことにより、普段の妻の家事の大変さがよく分かりました。

この配偶者出産休暇制度があることによって、育児や家事に対する意識が変わり、とても良いきっかけになりました。